

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

千葉県白子町

■実施状況

<令和8年6月時点>

交付限度額	1億4398万円
うち令和7年度 交付決定額	429万円 (3%)
うち令和8年度 交付決定額	1億3968万円 (97%)
残額	0円 (0%)

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆町民生活支援商品券配布事業 事業費：1億1,008万円 ※食料品特別加算を活用

町内のみで使用できる商品券1人あたり1万円分発行（使用期限：令和8年9月まで）することにより、物価の高騰による生活や経営への影響を受けている町民および事業者を支援し、地域内の消費促進を通じて経済の活性化を図る。

◆学校給食食材料費物価高騰対策事業 事業費：816万円

給食食材料費の高騰により、交付金を活用（国県からの基準額に基づく支援額を超える部分に対して重点支援地方交付金を充当）して給食材料費の増（第3子以降無償化・教職員は除く）を回避するとともに学校給食の質・量を確保し、児童・生徒の栄養価の維持を図る。

◆保育所給食豊かな心と体の育成事業 事業費：217万円

物価高騰に伴う給食材料費の上昇に対し、保護者への給食費の負担増を回避しつつ、給食の質や量を維持し、物価高騰前と同等の水準で給食を提供する（職員は除く）。

事業者支援

◆中小企業等エネルギー価格高騰対策支援事業 事業費：1,507万円

燃料費や電気料金などエネルギー価格の高騰により、経営に著しい影響を受けている中小企業等（個人事業主含む）を支援するため、エネルギー価格高騰分の支援金（燃料費、光熱費に10%を乗じた額（限度額10万円））を支給することにより、事業経営の継続を支援する。

◆農林水産業エネルギー価格高騰対策支援事業 事業費：913万円

エネルギー価格高騰の影響を受けている農林水産業者に支援金（水道料金を除く動力光熱費の1割（上限10万円））を交付することで、事業継続を支援する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定